

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌 フォーラムプレス

FORUM PRESS

83^号
12-1^月
17-18

春日井の文化をつむぐ



冒険の時間

「自分に与えられた役割を、いつも全力で。」

若い頃は、第九の仕事が回ってこないことがトラウマで。第九のメロディーが聴こえてくるだけで、「もうやめて〜」って耳をふさいでいました。



あの人と、春日井と

指揮者
井村誠貴

IMURA Masaki

音楽大学在学中よりオペラ指揮者として経験を積み、オペラレパートリーは50演目を超える。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、「マイ・フェア・レディ」「レ・ミゼラブル」(いずれも東宝)のロングラン公演、全国ツアーを成功させ、ライブCD、DVDを発売。プロのオーケストラからアマチュアのオーケストラまで幅広く活動し、繊細且つダイナミックな指揮は多くのファンを魅了し続けている。コンサートでの軽妙なトークも話題。2012年より春日井市民第九演奏会の指揮者兼音楽監督。2017年より同演奏会の音楽監督を務める。

音楽監督としてプレトークに出演/
2017春日井市民第九演奏会
12/3(日)15:00~
@春日井市民会館
※プレトークは14:50から10分間です。

今年の春日井市民第九演奏会の指揮者は、井村誠貴ではない。「ウズウズすると思います。自分だったら、こうするのに!」と、今年初めての練習前に語る。「お互いの存在に慣れてしまっただけだと思っんです。僕にとっても、合唱団やオーケストラの皆にとっても挑戦の年。指揮者・岸本沙恵子さんの目指す音楽をサポートし、春日井市の第九演奏会をより良いものにする。これが今年の僕の役割です」指揮者が変わると、演奏も変わる。「音楽の持つ無限の豊かさや深さを、お客様はもちろん、合唱やオケのメンバーにも感じて欲しいです」幼い頃からアマチュアオーケストラで指揮を振る父の背中を見て育った。音楽大学を卒業後、オペラの指揮者として経験を積み上げていく。

「オペラでは失敗ばかりでしたよ。悔しくて、いつの間にか夢中になっていました」2013年には、年間オペラ公演回数が日本人第1位にランクイン。その後、オペラだけでなく、東宝のミュージカルなど仕事の幅がどんどん広がっていく。「今思えば、オペラを指揮した経験が、合唱団との共演にも活かしていると思います」2011年に岐阜で開催された3,000人の第九を皮切りに、東海地方でアマチュア合唱団やオーケストラとの共演が増えていく。「僕の中には、父から受け継いだアマチュアイズムみたいなものが根付いているんでしょうね。音楽の喜びや楽しみ、難しさや深さ、色々なことを仲間たちと一緒に勉強していくと、心が豊かになるんです」本番までの過程を楽しむこのポリシーは、共演者が誰であれ変わらない。アマチュアとして音楽活動が続ける人々と共に歩むその背中が、今年も大きく頼もしい。

テキスト・写真 スタッフ=相馬加奈子

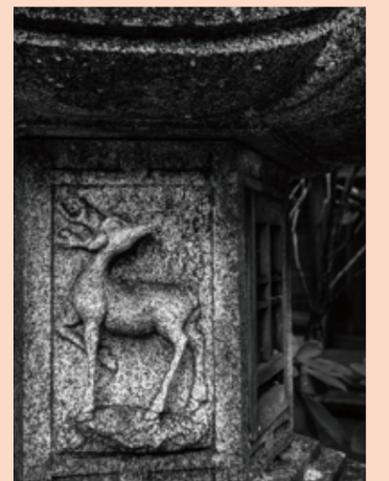
CONTENTS

12	11	10	09	08	06	04	02	01
インフォメーション	校歌は地域をうたう vol.31 春日井市立丸田小学校 / 今月のお客様 vol.20	提携ショップ「黒潮本店」	わたしレポート「四月は君の嘘 クラシックコンサート2017」 「島地保武×環ROYダンスとラップ」ありか」	このマンガを読め! vol.22 「戦争と子どもたち」を描いたマンガ	20th かがすがい人形劇フェスティバル	ミュージカル「忍たま乱太郎」	西本智実&ロイヤルチェンバーオーケストラコンサート	あの人と、春日井と「指揮者 井村誠貴」

写真家の眼

N°010

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちょっと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover
PHOTO 山根 祥嗣
SHOJI YAMANE

春日井市西尾町は田畑が多く、市街地と比べると自然の匂いが強く感じられます。内津峠への道を行くと、小さな橋を見つけました。その先にはひっそりと小さなお稲荷さんがあり、17本の鳥居がまだ鮮やかな色を残していました。西尾町の名は日本武尊が内々神社を振り返った時、馬の尾が西の方を向いていたことが由来と聞きます。その情景が写真のように過去の時間を伝え、この土地に息づく人の暮らしに続いているのだと想わせられました。

発行=公益財団法人かがすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集=公益財団法人かがすがい市民文化財団
制作=211design-meme- Art Director=鷹巣由佳

指揮者 西本智実と 音楽の話をも、 たつぷりと。

まずは、今回の曲目について。

―メンデルスゾーンから2曲演奏

メンデルスゾーンはロマン派初期の作曲家として知られますが、実際には古典派の作曲技法をベースとし、多様なジャンルでオリジナリティー溢れる作品を残しました。古典派からロマン派への橋渡しをした最重要な作曲家とも言えます。また、優れたピアニスト、オルガニストでもあり、教育者としては世界最古の音楽大学といわれるライプツィヒ音楽院を創設し、シューマンなどを招聘しました。さらには美術や文学、哲学にも優れ、本当の天才でした。本日の神童はモーツァルトとメンデルスゾーンだけ、という学者も多いですが、38歳の若さで亡くなってしまったのはドイツ音楽の大いなる損失となりました。「フィンガルの洞窟」は、メンデルスゾーンが20歳の誕生日のお祝いにイングラントに招待された時、ヘブリディーズ諸島の「フィンガルの洞窟」を訪ね、その靈感を音楽にしたものです。物語性はありませんが、目をつぶって音楽を聴けば、逆巻く波の風景が浮かぶほど優れた描写力です。「ヴァイオリン協奏曲」は、ベートーヴェンとブラームスとともに、3大ヴァイオリン協奏曲と言われる有名な作品で、その冒頭の旋律は聴いたことがない人はいないほどです。ソリストは若手期待のヴァイオリニスト・毛利文香さんです。



―グリーク「ペール・ギュント」組曲No.1、No.2の魅力について

グリークの「ペール・ギュント」は、イプセンが書いた同名の戯曲のために作曲した劇付随音楽です。

ヘンリック・イプセンは、ノルウェー最大の劇作家ですが、同国の有名な作曲家、グリークに作曲を依頼したものです。その後グリークは編曲や改訂を重ねましたが、最も有名なものは1891年と翌年に4曲ずつ選り編曲された第1組曲と第2組曲です。特に第1組曲の「朝」と「山の魔王の宮殿にて」、第2組曲の「ソルヴェイグの歌」は映画やテレビでも単独でよく使われる有名な曲です。

今までのこと。これからのこと。

―西本さんにとっての、音楽とは？

音楽は目に見えない建造物でもありません。例えるなら作曲家は建築家で、建物の設計図が楽譜にあたります。指揮者とは、その設計図をもとに、どのように建てていくかを考える、わかりやすくいえば現場監督です。同じ設計図でも監督によって建てるかでも変わります。音楽でいえば、どのくらいの大きさのホールで演奏するのか、演奏家たちはどういう言語を話す人たちなのかといった要素で変わってきます。

私の音大作曲専攻時代は、アナリーゼ（楽曲分析）に夢中になりました。バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンなど、ルネッサンスから現代に至るさまざまな時代や人種の作曲家たちの作曲技法を細かく研究し解析していくのがアナリーゼ。これは指揮者になった今も私が音楽を創る時の基盤となっています。そして、これまでの作曲家たちがなしてきたことをもういちど検証することで、自分の音楽の方向性を考えていきました。母の一族は母を含め音楽大学で学んだ人が5人もいます。和洋の音楽や美術を嗜む人がいる環境で育ち、クラシック音楽は身近にありました。

指揮者というのは、舞台の上の大勢のオーケストラの中に入った1人です。自

Text.

TOMOMI NISHIMOTO



作曲は未知なる神秘。
全ては、
楽譜に秘密がある。

らが手を挙げてなるのではなく選ばれるものだと、子どもの頃からわかっています。音楽を学ぶこと、それを生かして仕事にすることは別。音楽家になるのは夢のような世界だと思っていました。指揮者になった今でも、指揮はとも「不可思議な世界」です。作曲も未知なる「神秘」です。すべてはこの楽譜に秘密がある。まずそれを知りたいと思ったのです。作曲を学ぶことで作曲家に肉薄できるような

積み重ねていくことが大事です。急な依頼を受けたとき、普段の実力以上のものを出そうとしてもできません。だからこそ日頃から鍛錬を続け、地力をつけておくしかないと思います。何十年もかけて作品を見つめていくと思います。その作品の中に自分が生かされている感覚があります。

指揮を面白いと思ったことはありません(笑)。音楽は神秘的な世界を私に



思いがありました。

―指揮者としてのポリシー

指揮者として歩み続けるためには、とにかく日々、自分にできることを精一杯

感じさせてくれます。目に見えないものを見せてくれます。その世界を見つめて没頭する時、何か自分自身が生きていると感じられるし、苦しみの喜び？もあります。オーケストラによる幾重もの瞬間が

別のものに変容します。しかし指揮者は次に進みますので、じっくり味わったり、幸福感に浸ることはありません。これは指揮者だけでなく楽器奏者も声楽家もバレエダンサーも実際はそうです。

―今後の目標

指揮者という職業は、今もいつも難しい仕事と感じています。若いときは何も知らずによくやっていたなと、今になって思います。指揮とは「対話」だと思います。作曲家との対話、オーケストラとの対話、そして聴いて想像する方たちとの対話です。「今日ここに居てよかった」と思っていただけの演奏を目指したい。仕事ではなく私の人生だと思いたい指揮者に立っています。

ロイヤルチェンバーオーケストラとは？

「梓室内管弦楽団」(楽団長・皇太子殿下)を前身として故・堤俊作氏が結成したオーケストラ。各パートに実力者が揃い、色彩感の豊かなハーモニーの美しさが魅力です。管弦楽曲の他、オペラやバレエの演奏を得意としています。

【演奏予定曲】
メンデルスゾーン
「フィンガルの洞窟」
「ヴァイオリン協奏曲」
グリーク
「ペール・ギュント」
組曲No.1 No.2より

西本智実&
ロイヤルチェンバー
オーケストラコンサート
2/17(土) 16:00~
@春日井市民会館

詳細情報は、裏表紙で

Ticket Guide



ミュージカル「忍たま乱太郎」第9弾 ～がんばれ五年生技あり、術あり、初忍様!!～

即日完売御礼!



個性あふれるキャラクターも「忍ミュ」の魅力!

スタッフ=北澤圭



今、話題の

2.5次元ミュージカルが春日井に初登場!!

2.5次元ミュージカルは、漫画やアニメ、ゲームなど、いわゆる2次元の世界を、3次元である舞台で再現した作品の総称です。いま、若い女性を中心に全国で2.5次元ミュージカルが大ブーム。キャラクターのルックスはもちろん、喋り方や動きなど再現性を重視して作品が作られているため、原作ファンが、自分の好きなキャラクターを観るために舞台公演へと足を運んでいるのです。

話題の2.5次元ミュージカルをぜひ春日井で! 当財団プロデューサーの情熱が探り出した作品こそ、2010年から続く大人気作品、ミュージカル「忍たま乱太郎」(通称、忍ミュ)です。春日井市民会館での上演は、なんと東海地方初。発売と同時に即完売という人気ぶりです。メインキャストはアニメでもお馴染み、乱太郎、きり丸、しんべエの先輩にあたる忍術学園五年生の忍たまたち。若い女性の心をつかんで離さない、「忍ミュ」の魅力に迫ります。

取材 9月23日@舞浜アンフィシアター
テキスト スタッフ 相馬加奈子

原作漫画を読めば、舞台がもっと楽しめる!



「落第忍者乱太郎」
◎尼子騷兵衛/朝日新聞出版

1986年より続く、大人気コミック。忍者の家に生まれた乱太郎が、一流の忍者になるべく忍術学園に入学。忍者のためご、略して“忍たま”として個性的な仲間たちとドタバタ劇を巻き起こします。くすりと笑えるギャグもさることながら、時代考証に基づいて描かれた忍術などが満載で一読の価値あり!

即日完売御礼!

ミュージカル
「忍たま乱太郎」第9弾
忍術学園陥落!夢のまた夢!
(春日井公演)
2018/2/3(土) ①14:00~
②18:00~
2/4(日) ③13:00~
◎春日井市民会館



◎尼子騷兵衛/NHK-NEP
◎ミュージカル「忍たま乱太郎」制作委員会

原作の世界観とルールを守った上で、「忍ミュ」のメンバーにしかできない作品づくりを目指しています。原作というしりの中で、スタッフ一人一人がアイデアをひねり出すので、逆に面白い発想がでてきたりしますね。キャストの個性を活かしながら、どうしたら、もっと「忍ミュ」が面白くなるかということをもいつも念頭に置いています。「忍ミュ」のスタッフは、2.5次元ミュージカルを作っているというより、面白い演劇作品を作っているという意識が強いかもしれません(笑)

⊕原作ありき。だから、面白い!

キャストイングは、歌や踊り、殺陣の先生など「忍ミュ」のスタッフによるオーディションで決まります。新メンバーへの指導は、僕らスタッフはもちろん、年上の役者も自然とやっていますね。「使ったものは、元に戻す!」「舞台裏は危ないから走らない!」といった、基本的なことですけれどね。稽古場はいつも賑やかで、まさにリアル忍術学園。若手俳優たちの成長を舞台公演と一緒に追いかけていく楽しみも、「忍ミュ」の醍醐味だと思います。

⊕「忍ミュ」は若手俳優の登竜門!!

ミュージカル「忍たま乱太郎」のタイトルだけ聞くと、子ども向けの着ぐるみショーのようなイメージが強いですが、でも、違います(笑)。友情の大切さを描いていた、「忍者はガッツじゃ!」という言葉もあるように、努力の大切さを描いていたりと、ストーリーの根底には普遍的なテーマがあります。笑いあり、涙ありでエンターテインメント性も高いので、子どもから大人まで楽しめます。「忍ミュ」が演劇ファンの裾野を広げるきっかけになっていければ、僕らもううれしいです。

⊕「忍ミュ」から続く道。
2.5次元ミュージカルその先へ!



ミュージカル「忍たま乱太郎」第9弾 ～がんばれ五年生技あり、術あり、初忍様!!～

演出家・菅野臣太郎が語る
ミュージカル
「忍たま乱太郎」は、
ココが面白い!!



ミュージカル「忍たま乱太郎」第9弾 ～がんばれ五年生技あり、術あり、初忍様!!～

アクションができるキャストたちが多く、立ち回りがとにかく派手。本番中、役者たちは常に動いています。たくさんの特長な武器が出てくるのも、面白いですよ。原作漫画「落第忍者乱太郎」の作者、尼子騷兵衛先生が歴史にとっても詳しく、コミックでも、武器の紹介を丁寧に行われています。

舞台では、初めて観るお客様にもどんな武器か分かるような演出を心掛けています。尼子先生が武器の使い方の資料も作ってくださるので、なるべく忠実に再現しています。細部にこだわることで、舞台がぐんと生きてくるんです。

⊕とにかく動く。
舞台上でキャストを休ませません!



20周年特別公演も開催!

京都の糸あやつり人形劇団みのむしが、マリオネットミニミニシアター「赤ずきんちゃん」と腹話術「キリンのりんちゃん」を上演します。「赤ずきんちゃん」は糸による操作ならではの、独特の人形の動きが見どころです。

20周年特別公演
糸あやつり人形劇団みのむし
12/9(土)10:30~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
詳細情報は、裏表紙で
Ticket Guide



糸あやつり人形劇団みのむし「赤ずきんちゃん」



過去の公演の様子

子どもたちに、面白い人形劇を!

祝20周年 かすがい人形劇フェスティバル

プロとアマチュアの情熱が築き上げた20年。
小さな一步の積み重ねが、大きな軌跡になりました。
身近なようでちょっと遠い人形劇の世界へ、ようこそ。



人形劇の上演以外にも、楽しいイベントが盛りだくさん!

手作りおもちゃを奈しもう!

毎年、大好評の作って遊ぼうコーナーでは、おもちゃの工作を体験できます。作り方を覚えて、家でも作ってみましょう!

無料作って遊ぼうコーナー(工作・折り紙)
12/10(日)
12:00~13:50
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム

指人形をプレゼント!

かすがい人形劇フェスティバルの20周年を記念して、12/10(日)公演に来場したお子さまに動物の指人形をプレゼント☆



20th かすがい人形劇フェスティバル

12/10(日)
①午前の部10:00~
②午後の部14:00~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**



(写真左から)アマチュア人形劇団よろずや○千田さん、じゃん・けん・ぼん清水さん、とんとんとん鈴木さん。



子どもたちの笑顔と ありがとうが原動力!

KASUGAI Puppet Theater Festival



かすがい人形劇フェスティバル実行委員の皆さん。人形劇団パンと人形劇団むすび座が、プロ劇団として参加しています。



アマチュア人形劇団 いつも楽しく大奮闘!

フェスティバル実行委員会 潜入レポート

皆で楽しく! がモットーです。

人形劇をはじめたきっかけは十人十色。幼稚園のお母さんたちで作る人形劇クラブや、絵本の読み聞かせ活動、人形劇の講習会への参加など様々です。練習は週に1回。家事や仕事をやり繰りし、人形劇のための時間を確保。練習後には、仲間と一緒に子育ての話題で盛り上がることも。人形劇の練習は、忙しい仕事や家事を忘れられる憩いの時間でもありました。楽しく活動することが、長く続ける秘訣のようです。

より、リアルな目線をめざして。

練習では、外部から先生を招くことも。「人形の目線があつていない!」「この人形は、今どんな気持ち?」など、ダメ出しが飛び、稽古は筋縄ではいきません。「プロの方が、まるで本当に生きているかのように人形を動かしているのを見ると、本当に感動するんです」と、人形劇の魅力語る清水さん。全ての感情を、人形の動きで表現しなければならぬのが人形劇の難しさ。突き詰めるときりがない人形劇の道。アマチュア人形劇団の邁進は続きます。

究極! ハンドメイドの世界。

人形劇の公演では、人形、舞台セット、小道具など、全てが手作りです。上演台本も、各劇団のオリジナル。目指すのは、子どもも大人も楽しめる人形劇です。毎年、12月の人形劇フェスティバルは新作発表の絶好の機会。完成した新作は、保育園や児童館などで上演を続け、1年間をかけてブラッシュアップ。こうして、劇団のレパートリー作品は広がっていきます。

人形劇はつらいよ!?

人形劇の上演では、人形や舞台セットだけでも大荷物。必要なものを会場へ運ぶだけでもへとへとに。また、年を重ねることに増えていく、人形や小道具も悩みの種。お客さんの年代によって上演作品を変えることもあるので処分することもできません。「それでも、子どもたちの笑顔と、ありがとうがうれしくて。上演を依頼してくださった方から、来年もよろしくねと言われると、その場ですぐはいつて返事をしてしまふんです。こうなってくると、もうやらざるを得ないでしょ(笑)」と、人形劇歴30年以上の鈴木さん。その言葉は、人形劇への愛に溢れていました。

取材 10月24日@くらぶんこ テキストイラスト 相馬加奈子

ダイナミックなダンスとラップ

ダンスとラップ
島地保武×環ROY
『ありか』
@春日井市民会館(舞台上)

Report.242
9.15
FRI



[今回の担当レポーター]
興後玲子

ダンサーとラッパーの異色コラボによる『ありか』は、市民会館の舞台上に客席と舞台を作り、上演されました。2つの小さな四角いステージが左右に置かれ、それが通路で繋がっています。客席は、通路を挟むように設置されています。演者と観客が非常に近い距離なので、息遣いや汗と一体となるような構造です。島地さんは鍛え抜かれた美しい身体で、バレエやコンテンポラリーダンスなどを交えてとにかく舞台上を動きます。思わず、島地さんに釘付けになりました。また、私はラップを全く知らなかったのですが、リズムよく韻を踏んで言葉をつなげていき、結果的に笑いを誘う内容になったり、一つの体系的なストーリーになったり、まるで落語のおちのような楽しさを感じました。二人の共演はダンスやラップを知らなくても、見る者、聴く者を強烈な引力で引っばります。いつの間にか、彼らと同じ舞台上にいるように楽しむことができた、とても新鮮で刺激的な公演でした。

フォーラムプレスレポーターによる「わたしレポート」

MY REPORT

他のレポートもHPで紹介中!→財団スタッフDIARY



市民ボランティアが
かすが市民文化財団の
アレコレを紹介!

音は踊る!

四月は君の嘘
クラシックコンサート2017
@春日井市民会館

Report.236
9.3
SUN



[今回の担当レポーター]
川島寿美枝

高い空、気持ちの良い秋風が吹く中、「四月は君の嘘 クラシックコンサート2017」が開催されました。人気アニメに登場する名曲を演奏することで、クラシック音楽を気楽に楽しんでほしいと開催されたこのコンサートは、出演者の熱いパフォーマンスによって芸術の秋の幕開けにふさわしい公演となりました。ヴァイオリンの小寺里奈さん、ピアノの古賀大路さん、ゲストヴァイオリンのNAOTOさん。三人三様の素晴らしい演奏が、聴衆の私たちを夢の世界へ誘ってくれます。二人のヴァイオリニストはそれぞれ個性が際立っていて、対照的な演奏が印象に残りました。小寺さんは、女性らしく華やかなメロディーで観客を魅了し、NAOTOさんは、まるでヴァイオリンと一体化し、体全てから音を生み出すような迫力のある演奏を響かせていました。古賀さんのピアノはスクリーンに映し出されるアニメのシーンと重なり、物語の内容を知らない私でも主人公と古賀さんが重なって胸が熱くなりました。

第65回
かすが日曜シネマ
KASUGAI 65 CINEMA

「戦場のメロディ」

2018/1/21(日)
①10:15~ ②13:45~ ③16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2015年・韓国映画 / 124分

詳細情報は、裏表紙で Ticket Guide



©2016 NEXT ENTERTAINMENT WORLD. All Rights Reserved

家族を思い、星に歌う

朝鮮戦争中の1952年、ハンソン少尉は釜山の部隊に転属となり、司令部の命令で建設された孤児院の管理を任せられます。ハン少尉が出会ったのは、家族を失い悲しみの中で暮らす子どもたち。そこで、ハン少尉は子どもたちを元気づけようと合唱団を作ります。歌う喜びに目覚め、笑顔が増えていく子どもたち。そんな中、合唱団は戦地での慰問公演を依頼されますが…

観ていて目を覆いたくなるシーンもありますが、映画に登場する子どもたちの無邪気な笑顔や歌声が、鑑賞中の励みです。天国へ行ってしまった家族を星に見立てて歌う場面では、観ているこちらも前向きな気持ちになります。

この映画は実話を元に作られています。戦争中、懸命に歌う子どもたちの姿に、多くの人々が心を癒され、励まされてきたことでしょうか。戦争の悲惨さ、に向き合うことも、平和な時代を生きる私たちにとって必要な時間なのかもしれません。

テキストイラスト 相馬加奈子

COMIC × CINEMA

vol.22 / 「戦争と子どもたち」を描いたマンガ

プロデューサー 小松淳子の
このマンガを読め!

戦争が子どもたちに与えた影響を描いた漫画をご紹介します。

選・テキスト=プロデューサー 小松淳子

この「漫画家たちの戦争」シリーズは全6巻。他巻には手塚治虫や藤子・F・不二雄などの作品も収録されています。

漫画家たちの戦争
子どもたちの戦争

◎中野晴行 監修 / 金の星社



戦時中の子どもたちの悲しみ

ちばてつや、永島慎二、弘兼憲史など8名の漫画家たちが、戦時中の子どもたちを描いた作品集。小沢さとの「少年マーチ」は、アメリカ人と親友になった少年が成長し、国同士が敵国になってしまった悲しみを描き、作品の解説(本に収録されている「読書の手引き」)には、朝鮮戦争のことが例として挙げられています。石坂啓の「八月の友人」は、日本に来た朝鮮人の友人との苦しい思い出が描かれています。今の子どもたちも、作品を読むことで、戦争とは何かを考えるきっかけにして欲しいと思います。

寄宿学校の少年合唱団の秘密

天使の歌声、を響かせる合唱団の少年たち。彼らに依頼される、演奏旅行には、別の意味があり、少年たちは淡々と、任務をこなす。「歌」で悲しみや苦しみを忘れます。「歌」には何があるのか?多くの謎を孕む、今注目の作品です。

少年の残響

◎座紀光倫 / 講談社



あとがきの、「少年愛」に満ちあふれた作者の叫びのコマは必見!

FORUM PRESS 83号
読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いします。

回答者プレゼント

抽選で次の1-3のいずれかをプレゼント!!

- 1 雀々・市馬 東西会
ペアチケット
2018/3/4(日)14:00~
2名様
- 2 かすが日曜シネマ
「戦場のメロディ」ペアチケット
2018/1/21(日)16:45~
2名様
- 3 コロナワールド
映画鑑賞ペアチケット
2名様

回答者プレゼントの応募締切は、
2017/12/28(木)必着

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は1月上旬の予定です

1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?

P.1 あの人と、春日井と「指揮者 井村誠貴」
 P.2-3 西本智実&ロイヤルチェンバーオーケストラコンサート
 P.4-5 ミュージカル「忍たま乱太郎」
 P.6-7 20th かすが人形劇フェスティバル
 P.8 このマンガを読め!vol.22
「戦争と子どもたち」を描いたマンガ
わたしレポート「四月は君の嘘 クラシックコンサート2017」「ダンスとラップ『ありか』」
 P.9 提携ショップ「黒潮 本店」
校歌は地域をうたうvol.31
春日井市立丸田小学校
インフォメーション

3 あなたの1年を振り返り、漢字1文字で表すと何ですか?理由も教えてください

2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください

- P.1 あの人と、春日井と「指揮者 井村誠貴」
 P.2-3 西本智実&ロイヤルチェンバーオーケストラコンサート
 P.4-5 ミュージカル「忍たま乱太郎」
 P.6-7 20th かすが人形劇フェスティバル
 P.8 このマンガを読め!vol.22
「戦争と子どもたち」を描いたマンガ
わたしレポート「四月は君の嘘 クラシックコンサート2017」「ダンスとラップ『ありか』」
 P.9 提携ショップ「黒潮 本店」
校歌は地域をうたうvol.31
春日井市立丸田小学校
インフォメーション

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2017/12/28(木)必着

- ①雀々・市馬 東西会ペアチケット
 ②かすが日曜シネマ「戦場のメロディ」ペアチケット
 ③コロナワールド映画鑑賞ペアチケット

黒潮の海で獲れた 新鮮な魚を召し上がれ

昭和50年に創業の黒潮本店がリニューアル。
地域に愛され続ける人気店の、新たな魅力に迫ります！



9月にリニューアルオープンした黒潮本店。今回のリニューアルで、1階の座敷席のほとんどが椅子とテーブル席に。席数も増え、年配の方にも優しい造りになりました。

ボリュームたっぷりの唐揚定食が、男性を中心に人気の黒潮本店。しかし、黒潮。という店名の通り、本来は魚料理がお店としては「押し」でした。そこで、唐揚定食などの人気メニューはそのままだに、ランチメニューを魚中心のものへとリニューアル。注目のメニューは黒潮丼です。マグロやカンパチ、タイなど新鮮な刺身をふんだんに使っており、ボリュームもたっぷり！また、バターとニンニクの香りが食欲をそそる、かまどろバター焼きも大人気。鉄板の上にてきた豪快な見た目も、食欲をそそります。

「地域の方に応援していただけるお店を目指しています」と、部長の松永さん。休日には店内でマグロの解体ショーなど、家族で楽しめるイベントも開催しています。「黒潮に行けば、お腹がいっぱいになる！」と、文化財団スタッフも太鼓判。公演のあとのディナーで行ってみるのもオススメです。

■お店に入ると、大きなマグロのオブジェがドーン!とおもむかえ。「変なマグロはだしません!」というお店のプライドの象徴です。
 ■黒潮丼。酢飯が普通のご飯か選べます。■かまどろバター焼き。外はパリッ!中はじゅわっ!■外観も、お洒落でモダンに。

PIPi提携ショップ
黒潮本店
 鳥居松町4-114 tel.0568-83-0851
 昼11:00~14:00/夜17:00~22:00
 PiPi会員カード提示で、17:00以降の飲食時ソフトドリンク1杯サービス。



21世紀に生まれた新しい校歌!

丸田小学校校歌の誕生秘話はとてもユニークです。2002年の開校当時、児童から校歌のキーワードとなる言葉を募集。詩人・天童大人先生が、子どもたちから集まった言葉の約7割を取り入れて歌詞をつくりました。そのため、「おはよう」「2002年」「エネルギー」「ネットワーク」といった、校歌には珍しいフレーズが登場します。また、「子どもたちが校歌に親しめるように」との願いから、口語体になっているのも特徴です。

実際に校歌を聴いてみると、明るくさわやかな曲調が耳に残ります。年号やカタカナも自然なメロディーにまとめた作曲家・寺井尚行先生のセンスも光っています。



学年を越え、みんな一緒に!

毎年11月に行われる「丸田っ子フェスタ」。1年生から6年生までの縦割りグループごとに、「ロッカーシュート」「カラーボーリング」など様々な出し物を行います。地域の方や保護者の方も集まり、学校中が大賑わいの1日に。「一緒にひとつの企画を行うことで、仲良くなるきっかけになっています。普段の休み時間でも、校庭では違う学年の子と一緒に遊んでいますよ」と校長先生。活気あふれる子どもたちの様子が伝わってきました。



おはようと大きな声のいっしょは魂がふれ合う心のエネルギー
 友だちとたくさんつくり
 明るく楽しく通う
 みんなの
 丸田小学校
 二
 光のぼり輝く校舎から
 未来への希望をもらい
 元気でやさしく思いやりある
 二〇〇二年に生まれた
 みんなの
 丸田小学校
 三
 私たちの築く大きな夢
 はけまり 助け合っ学んだ
 世界の人と人と結ぶネットワーク
 決して忘れないんだ
 みんなの
 丸田小学校
 作詞 天童大人
 作曲 寺井尚行

今月のお客様

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地から、いろんなお客様がいらっやいます。

vol.20



北九州市より / (左から) 藤松妙子さん、木村健二さん

俳優・演出家の有門正太郎さんのワークショップアシスタントとしてお越しいただいたお二人。10/5、6に丸田小学校と藤山台小学校、10/17に篠原小学校を訪問。演劇のプログラムを通じて、子どもたちと交流しました。「ワークショップの後に食べた給食、美味しかったです」



春日井市より / (左端) 内之倉妙子さん、(右端) 林利江さん
 小牧市より / (中央) 福田昇子さん

10/12に、お茶のお稽古のため文化フォーラム春日井のお茶室をご利用いただいた、茶道の同好会「勝川茶道クラブ」の皆さん。「月に2回、楽しくお稽古しています。四畳半の茶室は、躰があって、お茶の出入りは、雰囲気がありますね」

編集ノート

取材から帰ってきたスタッフの第一声を聴くのが、私の大好き。人と人とのつながりで、誌面はできあがっていきます。(山川) / 今回の表紙写真が届いた時、春日井にこんな場所があるんだと驚きました。まだ見ぬ春日井を探して、のんびり散歩する休日もいいかもなあ。(相馬) アウトリーチで小学校に行くに耳にするのが、懐かしの「お昼の放送」。学校ごとに選曲に特徴があるのがおもしろいです。ジャニーズ、ボカロ、クラシックから、落語が流れる学校も! (鈴木) / ウサギのあみぐるみをヒントに作った、PiPiのあみぐるみ。作って5年が経ちました。全く同じものは作れないのが手作りの良さですよね。(神田)

(受取人)
 愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
 公益財団法人かすが市民文化財団
 FORUM PRESS 編集部行



フリガナ	お名前	歳
	ご住所	都道府県 市郡
お電話	会員番号 P	DM送付希望 <input type="checkbox"/>

※友の会PiPiに入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

料金受取人私郵便
 春日井局
 承 5029
 認

郵便はがき
 4868790
 366

I N F O R M A T I O N



年末年始の営業について

文化フォーラム春日井、春日井市民会館は、12/29(金)～1/3(水)まで年末年始のため休館となります。ホールなどの初日受付は、1/4(木)8:30より受付を開始します。(抽選は9:00から)
 チケット販売窓口の文化情報プラザは、12/28(木)18:00まで。翌年1/4(木)は9:00から営業を開始します。
 なお、チケットのWeb予約は、休館中もご利用いただけます。
 毎年恒例のイベントが多い12月。皆さまの笑顔にお目にかかれることを楽しみにしています。
 来年も、よろしくお願いたします。



若手音楽家支援事業 スタートします

故・根本正治先生(中部大学春日丘高等学校吹奏楽部元顧問)は、2013年5月から2016年1月まで、文化フォーラム春日井・視聴覚ホールにてワンコインコンサートを開催してこられました。出演者は、音楽家の卵たち。先生は彼らを支援するために、精力的に活動されていましたが、志半ばでお亡くなりになりました。かすがい市民文化財団は、根本先生の想いを継承しつつ、当財団のミッションのひとつである「人材育成一はぐむ」を達成するため、若手音楽家支援事業をスタートします。詳細は文化財団のホームページをご覧ください。



無料 春日井市短詩型文学祭 作品展

今年度も、多くの短歌、俳句、川柳、狂俳、詩の力作が寄せられました。審査で特別賞となった作品は、作品展に展示されます。また、作品展と同時に発売される、短詩型文学祭作品集もオススメです。入選作品が全て掲載されているので、多くの感性に触れることができます。作品集は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザをはじめ、市内の公共施設で販売します。詳細は文化財団のホームページをご覧ください。
2018/1/27(土)～2/12(月・休)
 ※1/29、2/5は休館
 9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 @文化フォーラム春日井・交流アトリウム



江戸落語×上方落語 雀々・市馬 東西会

芸歴40周年を迎え、ますます絶好調の上方の人気者・桂雀々。柳亭の正統派落語で魅せる、落語界きつての実力派・柳亭市馬。独演会のチケットは即売の2大師匠が、春日井市東部市民センターに登場します。東西の人気師匠の落語を、一度に楽しめる大チャンスです。
 さらに! 青少年鑑賞サポートプログラムの対象公演なので、小・中・高校生はチケット料金が500円! 家族そろって、ぜひお越しください。
2018/3/4(日) 14:00～
 @春日井市東部市民センター



絵本作家 あべ弘士展 ～どうぶつ世界旅行～

旭山動物園飼育員を経て、「あらしのよるに」や「どうぶつえんはおおさわぎ」などの作品を生み出した、絵本作家あべ弘士さんの絵本原画展を開催。いたずら好きのカワウソや、好奇心いっぱいのシロクマなど、動物を知り尽くしたあべ弘士ならではの魅力満載! 小さなお子さまも大歓迎! 動物園デビュー前に、絵本の世界で動物鑑賞を楽しんでみませんか?
2018/2/24(土)～3/18(日) ※月曜休館 10:00～17:00(入場は16:30まで)
 @文化フォーラム春日井・ギャラリー / 助成:(公財)せとしん地域振興協力基金
 かあろそきょうだい 小峰書店
 あいよび 講談社
 どうぶつえんはおおさわぎ 文研出版

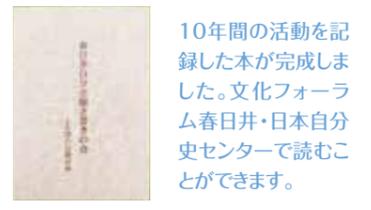
施設の魅力再発見! 消える椅子の謎。
 イラスト=スタッフ 森田完幸



文化フォーラム春日井・視聴覚ホールの客席は、電動収納式の可動椅子なをご存知ですか? 客席を壁面へ収納することで、視聴覚ホールに平土間空間を作り出すことができるのです。
 平土間空間のメリットは、空間を自由にアレンジできる使い勝手の良さ! 託児マットを敷いて小さなお子さまのためのコンサートを開催したり、本番さながらの寸法で舞台公演のリハーサルをしたりと、使い方は工夫次第で無限に広がります☆ぜひ、ご利用ください!

自分史の小部屋 旬の情報をご紹介します! Vol.3
自分史サークル「春日井自分史聴き書きの会」

2006年から活動をスタートした、春日井自分史聴き書きの会。自分史やエッセイの執筆に取り組むメンバーが集まって結成されました。自分史の聴き書きは、福祉施設や個人のお宅に出向いて、自分史を書けない人の話を聴いて本にする取り組みです。「話を聴くのは、短くて2か月。長い時は3年以上の年月をかけています。80、90代の方から話を聴くことが多いので、勉強になることも多いです。完成した本を差し上げた時の、喜ぶ顔がうれしい」と、サークル会長の中崎さんが、聴き書き自分史の魅力を教えてくださいました。
 サークルに在籍するのは、文章を書くことが好きなメンバーばかり。月に1度の例会では、お互いの文章を読んで、切磋琢磨しています。「人生を振り返っているうちに、新たな一面に気が付いたり、あの時は頑張った! と高揚感がでます」と、自分史について話す中崎さん。書くもよし、語るもよし! 自分史で広がる輪は、たくさんの人と人をつないでいます。



10年間の活動を記録した本が完成しました。文化フォーラム春日井・日本自分史センターで読むことができます。
サークルメンバー、大募集!
 春日井自分史聴き書きの会は、毎月第3金曜日14:00～16:00に、文化フォーラム春日井・ボランティアルームで活動しています。参加希望の方は、直接、例会会場へお越しください。



無料 とっておきのクリスマスコンサート

春日井児童合唱団が「赤鼻のトナカイ」「サンタが町にやってくる」など、クリスマスの名曲が盛りだくさんのコンサートを開催します。小学1年生から4年生までの子どもたちが所属するジュニア組、5年生から高校生が所属するシニア組に分かれて、自慢の歌声を響かせます。児童合唱団の卒業生も参加し、全員で合唱するコーナーでは、息の合った歌声で会場を盛り上げます。聖なる夜の子どもの歌声は、ほっこりと温かい気持ちを運んでくれます。
12/24(日) 17:30～
 @文化フォーラム春日井・交流アトリウム
 [主催] 春日井児童合唱団



無料 第25回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル

春日井市内の7つの高校吹奏楽部が、一堂に会する音楽会を開催します。音だけでなくビタリと息の合った動きも圧巻のステージドリルにはじまり、吹奏楽の名曲で魅せる第2部のシンフォニック・ステージ。誰もが知っている楽しい曲で会場を盛り上げる第3部のポップス・ステージと内容も盛りだくさん。吹奏楽尽くしのコンサートです。高校生ならではの元気いっぱいのステージをお見逃しなく!
12/24(日) 14:00～
 @春日井市民会館
 [主催] 春日井市高等学校吹奏楽協議会



演劇ワークショップ&発表会 参加者大募集!

2018年3月に文化フォーラム春日井で行う演劇ワークショップ(全8回)&発表会(3/25)の参加者を募集します。ワークショップのテーマは、「私のターニングポイント」です。発表会の台本はありません。テーマについて、参加者の皆で話し合ったり、誰かに話を聞きに行ったりしたことが、発表会の台本になっていきます。まさに、皆で作る演劇発表会です。どんな発表会が出来上がるかは、参加者次第! 演劇初心者も大歓迎です。北九州を拠点に活動する演出家・俳優の有門正太郎さんと楽しい作品を作りませんか? 詳しくは、文化財団ホームページで近日発表!!

チケット購入方法

WEB **かすがい市民文化財団ホームページ内「オンラインチケットの予約・購入」から予約**

文化はかすがい

●Web会員登録(無料)が必要。PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン
●チケット引取は から選べます。



TEL **電話で予約**

●一般の方 (9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)
☎0568-85-6868

●PiPi会員 (PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)
☎0568-85-6078

●チケット引取は から選べます。

窓口 **窓口で直接購入**

●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ (休館日を除く9:00~18:00)
●春日井市東部市民センター窓口 (年末年始を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

ぴあ **チケットぴあで予約・購入**

●電話予約 / ☎0570-02-9999
●直接購入 / チケットぴあ窓口もしくは端末にて

※公演ごとのPコードをご確認ください。
※PiPi会員割引はご利用いただけません。

etc **その他プレイガイド**

※ローソンチケット、セブンチケット、ファミポート、名鉄ホールチケットセンターなど、各プレイガイドで販売する公演もございます。販売対象は各公演情報をご確認ください。

窓口購入以外のチケット引取方法

セブン-イレブン **お近くのセブン-イレブン店頭で引取**

※チケット代金の他に、決済手数料(1件につき¥162)と
発券手数料(チケット1枚につき¥108)が別途必要

代引 **郵便局「代金引換サービス」でご自宅に郵送**

※チケット代金の他に、代金引換手数料(¥500)が別途必要

※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかけ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※支払・引取方法によって各種手数料がかかります。※予約済・購入済チケットのキャンセル・払い戻しはできません。※前売り完売の場合、当日券の販売はありません。

青少年鑑賞サポートプログラム

- 対象者は優待価格でチケットをご購入いただけます。
- 受付は各公演の一般発売日10:00より。詳しくは財団HPへ。

友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!

チケット先行申込 / 割引価格 / 最新情報を郵送 / etc

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000

ご入会・更新は財団HP「友の会PiPi」からどうぞ。24時間受付中!



文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
[休館日] 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央線「春日井駅」北口より
-名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
-徒歩20分
-無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方
-「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。



20thかすがい人形劇フェスティバル
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
糸あやつり人形劇回みのむし
12/9金 10:30~ [料金] ●前売券 / おとな¥1,000、こども¥500 ●当日券 / おとな¥1,200、こども¥600 ●PiPi会員は1割引き ●全自由席、こども券は3歳以上小学生以下

プロ&アマチュア劇団による人形劇
12/10月 午前の部10:00~、午後の部14:00~ [料金] ●前売券 / おとな¥1,000、こども¥500 ●当日券 / おとな¥1,200、こども¥600 ●一日券 / おとな¥1,700、こども¥800 ●PiPi会員は1割引き ●全自由席、こども券は3歳以上小学生以下
 etc

第65回 かすがい日曜シネマ「戦場のメロディ」
2018/1/21日 11:10:15~ 12:13:45~ 13:16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] ●¥800(当日券¥1,000) ●PiPi会員¥700(当日券同額) ●全自由席、上映時間指定、未就学児入場不可 ●12の回はシーンボイスガイドあり。ご予約の際にお申し出ください。

ニュータウンきずな事業 どんぐり芸術文化劇場 石川綾子 ヴァイオリンコンサートツアー “ジャンルレス THE BEST”
2018/2/12日 15:00~
@春日井市東部市民センター
[料金] ●¥3,000 ●PiPi会員は¥200引き ●小中高生¥500 (WEBから要申込) ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

青少年鑑賞サポートプログラム

西本智実&ロイヤルチェンバーオーケストラコンサート
2018/2/17日 16:00~
@春日井市民会館
[料金] ●¥8,500 ●PiPi会員は¥300引き ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

絵本作家 あべ弘士展 ~どうぶつ世界旅行~
2018/2/24日~3/18日 ※月曜休館
10:00~17:00(入場は16:30まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー
[料金] ●大人¥500 ●PiPi会員は大人のみ¥50引き ●高校生¥300 ●中学生以下無料
助成: (公財)せとしん地域振興協力基金
入場時にチケット購入 青少年鑑賞サポートプログラム

●PiPi会員先行予約 12/9日~12/12日
●Web先行予約 12/13日 10:00~12/15日 17:00
●一般発売 12/16日~

雀々・市馬 東西会
2018/3/4日 14:00~
@春日井市東部市民センター
[料金] ●¥3,500 ●PiPi会員は¥300引き ●小中高生¥500 (WEBから要申込) ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

青少年鑑賞サポートプログラム